

石綿粉じんで肺ガン死

英の工場 31年間に40人も

【ロンドン支局二十九日 英国】アスベスト(石綿)を扱う場
でアスベストのじんあいによ
って、肺ガンになり死んだ例が幾見
られ、政府は緊急調査に乗り出す
ことになった。
アスベストによる被害が明らか
になったのは、ヨークシャーの
「ヒル・ミル」社のアスベ
スト工場、最近、政府機関の苦情
処理官の調査の結果、一九三九年
から〇年までの間に従業員四十
人がアスベストのじんあいを吸い
続けた結果、肺ガンを誘発して死
亡、同工場従業員の家族「百人も
肺ガンにかかったことがわかっ
た。英政府は、さっそく対策をね
るための「諮問委員会」を設置す
ることを決め、二十九日ワシカ
ー雇用次官がこれを発表した。
現在、英国内でアスベストを取
り扱っている労働者は約十万人。
政府は十分な安全基準のもとに、
各工場が運営されているとしてお
り、今回のケースは例外となつて
いるが、アスベストによるガン発生
の研究をしている専門家、ハリフ

アスベスト病のバートラム・マン博
士によれば、現在の安全基準では
危険という。現在は一立方寸当
たりアスベストの繊維が二個以内
となっているが、同博士は一個以
内にすべきたと主張している。
零細多く、日本
では実態不明
わが国では昭和三十五年から労
働省がじん肺法、特定化学物質等
障害予防規則などに基ついて、事
業所に対し健康診断を義務づける
など労働者保護にあつている。

しかし、事業所は零細企業が多い
うえ、最近では石綿の不燃性を利
用して建設業界で取り扱うケース
が増え、実態を十分掌握していな
いのが実情。
このため同省労働衛生課は「今
回の英国の結果が多発するとなら
ぬか、比べようがない」といい、事
業主がもっと石綿によるガン発生
の予防に関心を持つよう強くのぞ
んでいる。
わが国の安全基準は昨年九月、
従来十分の一の「二立方寸当た
り五繊維」となびくしたが、英
国の半分である。